

入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

令和3年4月20日

独立行政法人国立青少年教育振興機構
契約責任者 理事 松永 賢誕



1 競争入札に付する事項

- (1) 契約件名 「令和3年度日中韓子ども童話交流事業」運營業務 一式
- (2) 契約内容等 入札説明書による。
- (3) 契約期間 契約締結日～令和4年2月28日
- (4) 入札方法 落札者の決定は、総合評価落札方式をもって行うので、提案に係る性能、機能、技術等に関する書類（以下「総合評価のための書類」という。）を提出すること。なお、落札決定に当たっては、入札書に記載された金額をもって契約金額とするので、入札者は、見積もった契約金額の総額を入札書に記載すること。

2 競争参加資格

- (1) 独立行政法人国立青少年教育振興機構契約事務取扱規則（以下「取扱規則」という。）第3条及び第4条に規定される次の事項に該当する者は、競争に参加する資格を有さない。
 - ① 被保佐人、被補助人及び未成年者で必要な同意を得ている場合を除くほか、当該契約を締結する能力を有しない者及び破産者で復権を得ない者
 - ② 以下の各号のいずれかに該当し、かつ、その事実があった後2年を経過していない者（これを代理人、支配人その他の使用人として使用する者についても同様。）
 - (ア) 公正な競争の執行を妨げた者又は公正な価格を害し若しくは不正の利益を得るために連合した者
 - (イ) 落札者が契約を結ぶこと又は契約者が契約を履行することを妨げた者
 - (ウ) 正当な理由がなくて契約を履行しなかった者
 - (エ) 契約の履行に当たり故意又は重大な過失により、工事若しくは製造を粗雑にし、又は物件の品質若しくは数量に関して不正の行為をした者
 - (オ) 監督又は検査の実施に当たり職員の職務の執行を妨げた者
 - (カ) 前各号のいずれかに該当する事実があった後2年を経過しない者を、契約の履行に当たり、代理人、支配人、その他の使用人として使用した者
- (2) 国の競争参加資格（全省庁統一資格）において、開札時まで令和3年度に「役務の提供等」が「A」、「B」又は「C」の等級に格付けされている者であること。なお、競争参加資格を有しない競争加入者は、速やかに資格審査申請を行う必要がある。
- (3) 法令等の定めにより許認可を受けて営業を行う必要がある場合にあっては、その許認可を受けていることを証明した者であること。
- (4) 入札公告等において日本工業規格を指定した場合にあっては、当該規格の製品を納入できることを証明した者であること。
- (5) 入札公告等において特定銘柄製品名又はこれと同等のものと特定した場合にあっては、これらの製品を納入できることを証明した者であること。

- (6) 当機構から取引停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
- (7) 競争加入者等は、上記事項のうち入札公告等に公告又は公示された事項につき、書面によりこれを証明のうえ、入札書と同時に提出するものとする。

3 入札書の提出場所等

- (1) 入札書等の提出場所、契約条項を示す場所及び契約に関する事務の問い合わせ先
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3番1号
独立行政法人国立青少年教育振興機構
財務部財務課調達管理室事業支援第二係
TEL 03-6407-7664
FAX 03-6407-7649
E-mail honbu-jigyousien2@niye.go.jp
- (2) 入札説明書の交付方法
本公告の日から国立青少年教育振興機構財務部財務課調達管理室事業支援第二係で交付する。
- (3) 入札説明会の日時及び場所
令和3年4月26日(月) 10:30~
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3番1号
国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟6階入札室
- (4) 入札書等の受領期限
令和3年5月17日(月) 12:00(必着)
- (5) 開札の日時及び場所
令和3年5月28日(金) 15:00~
国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟6階入札室

4 その他

- (1) 契約手続に使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨。
- (2) 入札保証金及び契約保証金 免除。
- (3) 入札者に要求される事項 この一般競争に参加を希望する者は、封印した入札書に総合評価のための書類を添付して、入札書の受領期限までに提出しなければならない。
入札者は、開札日の前日までの間において、当該書類に関し説明を求められた場合には、それに応じなければならない。
- (4) 入札の無効 本公告に示した競争参加資格のない者の提出した入札書、入札者に求められる義務を履行しなかった者の提出した入札書、入札者に求められる義務を履行しなかった者の提出した入札書、その他入札書による。
- (5) 契約書作成の要否 要。
- (6) 落札者の決定方法 競争参加資格をすべて満たし、入札説明書で指定する技術等のうち、必須とした項目の最低限の要求要件を提案した入札者の中から、契約担当者が入札説明書で定める総合評価の方法をもって落札者を決定する。
- (7) 手続きにおける交渉有無 なし
- (8) その他 詳細は、入札説明書による。